昭和六年十月十五日　滿洲日報　（月曜日）　第九千二十五號　（一）

滿洲日報

夕刊　六日十四

張學良氏の身邊俄に警戒嚴重となる

病院の衛兵を兩三日來增加

一部では一大變化說

【天津十三日發】當地某所に達した情報によれば張學良氏の病氣は依然重態の域を脫せずたわごとを洩らして居ると、なほ學良氏の手許にあつた重要書類は十一日夜全部北平より汽車で奉天に移した事實あり又氏の入院せる病院の衛兵が兩三日來俄に增加され緊張して居るので一部では學良氏の身邊に一大變化が起つたのではないかと見て居る

奉軍大移動の謎

學良氏の病狀が問題

北方の各雜軍の反蔣態度の露骨化から廣東廣西兩派の獨立旗揚以來內外からその動靜を注視されゐた東北軍は俄然動き出し十二日奉天の二營（二ケ中隊）が北平に出動したのを手始めとして鄭家屯、洮南に駐屯する第二十四旅と打虎山に駐屯する第十六旅も既に

出動準備 に取掛つて居りほかにもう一旅、合計三ケ旅を第一期出動部隊として胡毓坤氏が之を統率北平、天津方面に繰出すことになつてゐる、正に昨秋九月宋王哲常、于學忠、劉翼飛諸將が大軍を率ゐて入關し河北、察哈爾兩省の地盤を握有して以來の東北軍の動きである

東北軍の 第二次入關の目的が何處に在るか？觀測は幾樣にも分れてゐる、兵を動かすことは如何に支那でも最重大事であるから浮草の雜軍なら兎も角も重要な立場に在り大きな責任を持つ東北軍としては一言出師の理由を何かの形式で天下に宣明すべきである、昨秋の出兵は閻（錫山）馮（玉祥）の反中央戰に停戰を勸告と表明して堂々と大軍を出動したのであるが今度は夫が無いから理由が甚だ不分明である、その上に時局も左程切迫してゐるといふ譯でもなく蔣介石氏さへ廣東獨立を一時放任して共產軍討伐を先にしやうといふ狀態である、此際東北軍出動は一寸意外でもあるから愈々分らなくなる

その觀測 は二通りも三通りも出る譯であるがそれを擧げると

一、關 東北軍の兵力補充
二、張學良氏の病氣に因る平津地方の（安力增加の必要
三、中央軍に應じて石友三、孫殿英等雜軍彈壓の爲
四、東北軍の關外撤退を掩護する爲

等であるが第一の河北、察哈爾兩省東北軍の兵力補充であるとすれば直接時局には關係が無いが兩省の現有兵力は平時とすれば多過ぎこそすれ不足といふことは無いから一寸受取れぬ話である、第二の張學良氏の病氣入院に續つて亂れ飛ぶ謠言で不安漲る北平、天津地方の治安維持力增加といふのは此際最も首肯し得ることである張氏の病氣は風邪、胃病、パラチブス、腸チフス等々から朱光沐氏等側近者が同じく入院してゐるので一服毒を盛られたといふ說、最後に衛兵から狙撃されたのだといふ噂まで飛び出し支那人間には死亡說を信じてゐる者さへあり眞相は北平のロックフエラー病院の門外一歩を出づれば分らないのだから北平には隨ならぬ不安な空氣がたゞよつて居るらしく學良氏の身邊護衛の必要上兵力を增加するのではなからうかと考へられる、

反蔣雜軍 乃至山西、石友三、孫殿英等の西北軍の廣東派への策應、反中央行動に對する牽制の爲、更に一歩を進めて中央軍と相應して石、孫各軍を討伐の爲の增兵說も相當有力であるが蔣介石氏の勢力を角度に睨みつゝある今日、九分九厘から飽かれ嫌はれた蔣氏の爲に大軍を動かすことはいつもの學良氏としては輕率過ぎる殊に病態輕からぬ時に此の大英斷に出でやうとは考へられぬところである、單に雜軍威嚇の爲めかも知れぬが時局の推移が見極めの附かぬ此の際將來の結果それに對する責任は頗る重大だから張作相氏等諸元老と深く相談もせず俄に新部隊を出動するのは一寸不可解である、しかし雜軍の反蔣が反張に延長するかも知れないことは想像されぬでもないからそれに備へる消極的目的で兵力を增加するのは有り得ることであらう、次に

東北軍の 關外總撤退掩護の爲に出動するといふ觀方も相當に根據がある昨秋の關內出動には故張作霖氏の轍をふむ懼があり中原の戰亂に捲き込まれる危險があるといふので東北內部の元老派には相當强硬な反對意見が出たのであるが今後の形勢は此の危險性を多分に見出すものがあり內戰に捲き込まれないでも板挾みの苦境に立つことも想像されるから寧ろ此際關內の地盤を放棄して昔の閉關自主、東北モンロー主義に戾らうといふ意見は今可なり有力になつてゐるやうであるから撤退掩護の爲め出動說は一概に否定出來ないものがある——東北軍の新出動は張學良氏病氣の謎が解けなければ矢張り謎である

萬寶山と我警官隊

眞相不明の奉天軍の增派

【北平十三日發】平津地方へ增派される奉天軍は廿旅で常經武氏の第二十旅は天津地方へ繆長流氏の第十六旅は北平城外の南苑に駐屯する事となつた、尙高士岳氏の第十四旅は駐屯地未定であるが右各旅の輸送完了後于學忠氏は平漢線の不穩な方面に進出の豫定である東北軍の關內出兵の目的については石友三軍の始末をするためとか態度危しき于學忠軍監視のためとか傳へられるも今の處眞相判明しない

學良氏逝去說一般は信ぜず

上海から來た大連汽船の河村支店長語る

上海における黃浦碼頭（滿鐵碼頭）の現場作業は從來國際運輸の手によつて行はれてゐたが愈々本月限り國際が手をひく事になつたので これが善後案を兼ね最近の支店情勢の報告勞々、大連汽船上海支店河村龍雄氏が十四日入港奉天丸にて來連した、船中語る

萬寶山事件

支那側の意見がまだ纏らない

圓滿解決は望まれず

周長春市政籌備處長は十三日午前馬縣長及び三姓保衛隊附近の大地主である長春圖書館長吳氏を籌備處に招致し萬寶山問題對策に就き協議したが周氏一人が頑張る爲何等意見纏まらなかつた模樣である、支那側のみの意見が斯く纏まらない狀態だから今後我が官憲との交涉に當つても、誠意を披瀝した圓滿解決は到底望まれない、併し飼農は我が官憲の交涉中豫定通り既に堰止工事を進めてゐるので交涉が纏まると纏まらぬは別問題として堰止工事を完成せしむる筈である【長春電話】

伊通河堰止工事十四日から着手

十二日から十三日に掛け伊通河を利用して長春から萬寶山の現場に輸送した堰止工事材料の柳條五千束中十二日輸送した分の內六百束は東支鐵道鐵橋下で警戒中の巡警のため妨害され五百束を流失し百束を辛うじて拾ひ上げたが之がため再度の買付を爲すべく十三日長春へ歸つて來た、尙堰止め工事は現場に在る材料を以て取敢す十四日より着手の筈である併し連日の降雨で伊通河も增水を見てゐるから相當困難だらうと觀測されてゐる（長春電話）

植民地の加俸減は愈々近く閣議上程

反對氣勢が猛烈となつて財政當局は焦慮す

【東京特電十四日發】政府が減俸と同時に行はんとした植民地在外加俸航海加俸等の減額問題は減俸案の不首尾に阻害されて遂に減俸と切離して今日迄決定をみずに來たが朝鮮、臺灣、關東州等に於ける反對氣勢は日を追つて强く爲めに減額案は遂に今日迄閣議を見合せるの外ない破目に陷つてゐる、然し是に依つて得る節約額は總計約二百五十萬圓で減俸の一般會計約三百萬圓、特別會計約五百萬圓を補ふ重要な財源捻出方法である、而も江木鐵相の當初の案は總て半減案で是に依て一般會計約四百萬圓、特別會計約四百萬圓を捻出する案であつたが植民地の反對及び減俸案の緩和に從ひ平均三分の一減に立案がへを爲されたものである

奉天軍天津通過

【天津十三日發】平津地方に增派さるゝ奉天軍の先鋒部隊約千名は十三日午後二時當地通過

張學良氏の病狀に對し

高紀毅氏が小腸を手術

鐵道交涉は當分停頓

【北平特電十三日發】北寧鐵路局長高紀毅氏は去る九日北平協和醫院で小腸の手術したが經過は良好であるから兩三日中に退院することが出來るだらう

鐵路局長代理任命

【天津特電十三日發】北寧鐵路局長高紀毅氏は病氣療養のため一ケ月間の休暇を願出た、その結果局長の事務は交通委員會は勞勉氏が代理を命ぜられた、而して交涉が積極的になつた、滿鐵局長の休暇で鐵道交涉は當分停頓の形になる

歐亞聯絡會議勞農代表入京

【東京特電十四日發】

佛大統領就任式

十三日舉行さる

滿鐵時局演說會

青年聯盟の主催

對露漁區問題とクレヂット問題

貴院各派頻りに動く

家庭は滅亡するか

官吏の身分保障政府熱意を缺く

陸軍委任經理廢止の問題

果して節約か膨脹か

陸軍大藏兩省の意見

煙草割引歩合一分引下

定期叙勳

人事

作者の言葉

小說『東亞の謎』國枝史郎作　插畫 伊藤顯三

十六日より本紙夕刊に連載

蛇角

第一回戰の後を受け實滿戰けふ白熱化す

試合前既に觀衆は極度に熱狂

本社主催 實滿野球第二回戰

第一回戰は十A對八のスコアーで大連實業團の惜敗に終つた本社主催實滿野球戰の第二回戰は十四日中央公園實業球場で擧行された、朝來の曇空に時々小雨をさへ交へる天候であつたが昨日の熱戰に完全に醉はされたファンは既に正午頃より續々と球場につめかけ戰前完全に場の周圍を埋めつくした、午後零時四十五分昨日の勝者滿倶軍再勝を期して先づ入場軽いウォーミングアップの後フリーバッテングを開始巨人山下右翼オーバーセンスの快打を飛ばして滿倶のファンを喜ばせ一時十分實業軍入場ホームグランドの利を占めて第一日の惜敗の怨みを今日の一戰にそゝがんさする意氣もの凄くこれ又フリーバッテング盛に快打を飛ばし津田、木下等が左翼觀覽席に打込む毎に三壘側の實業應援團から怒濤の如き拍手が起るかくて兩軍應援團は戰前既に互に猛烈なる應援を交し戰ひは先づ應援席から開始された觀がある、兩軍の投手陣は滿倶勳の形にて三壘側に木下、野瀬、瀬川、因藤が一壘側では兒玉、山口、濱崎が愼重なピッチングを始め試合氣分益々高潮、右翼方面より吹き込む風又殺氣をはらみ兩軍フリーバッテングを終る頃には小雨再び降り始めたが觀衆益々その數を増し或る人は用意の傘に雨をしのいで熱心に練習に見入る正二時二十分實業軍よりシートノックを開始した洗煉された兩軍水も洩らさぬ守備振りは敵も味方も惜氣もなく聲援を送る觀機全く熱し砂塵選手のプレイを妨げたが選手の意氣は益々旺盛、眉宇にながれた必死の意氣も悲壯である、二時三十分シートノックを終了、同卅五分高須（球）熊谷（壘）兩氏の審判の下に滿倶先攻にて愈々第二回戰の火蓋は切つて落された、この時雨全く雨止みしも風強し滿倶は兒玉をマウンドに立て實業は木下を起用交換された兩軍のメンバー左の如し

滿倶
崎澤卜田田須野玉原
濱永山野疋高吉兒柴
749238516

實業
橋川田武瀬下（第）井島
高中津宮岩木安武中
573691428

けふ國際陸上競技

各國選手の白熱的爭覇

奉天國際運動場開き（第二日）

奉天國際運動場開場記念運動會第二日目は朝來の快晴に惠まれ十四日午前八時陸上競技選手は軍樂隊を先頭に入場大森會長の挨拶に伊藤（奉天中學教諭）選手の宣誓あり久保田滿鐵地方部長の兩軍に對する注意あつて華々しく開かれた【奉天電話】

▲百米決勝（中等女子學校）一着瀧野艶子（大連）一四秒七、二着二宮文子（撫順）三着木村（奉天）

▲八百米決勝　一着于希渭（満庸）二分二秒一、二着三隅一二三（大連）三着コッウロフ（ロシヤ）

▲砲丸投決勝　一等アンフィーゲノフ（ロシヤ）十三米廿五、二等西村政平（撫順）十一米五五、三等上倉藤一（旅順）十一米三八

▲走巾跳決勝　一等柴田義敏（撫順）六米八六、二等後藤义男（奉天）六米五三、三等米津午郎（開原）六米五二

▲マスゲーム　電氣蓄音機奏樂裡に奉天高女生四百名、全奉天小學生一千三百名はマスゲームを開始好評を博した

▲走高跳決勝（中等學校）一等高森萬里（奉中）一米六五、二等入江清（大商）一米六〇、三等田中哲夫（大一中）一米六〇

▲百米決勝（中等學校）一等増井正和（大二中）十一秒七、二等吉田義雄（鞍中）三等吳世耀（第一中）

▲百米決勝（一般）一等矢野榮（朝鮮）十一秒、二等大久保勇（大連）三等矢野龍敏（朝鮮）

ノ號進航を續く

デイネンハウワー少佐（ノ號十二日無電）

今夕六時の本艦の位置は北緯四十四度二十分西經三十七度、相變らず電池を節約しながら進んでゐる本日取立て、報道することなし【本社版權所有】

奉天國際運動場開きの入場式

加俸減反對

旅順に市民大會

あす昭和園で開く

加俸減反對の旅順市民大會は既報の如く聯合町内會の態度にあきたらず遂に無期延期となつて關東廳職員はもさよりその結果直に大打撃を蒙るべき市内商家方面の嘲笑を買つてゐたが市内における最有力の商店街たる乃木町三丁目の乃木三會では十三日俄然關東廳職員が加減反對の氣勢をあげたのに刺戟され愈々時機失すべからずさして協議の結果新市街町内會を初め西部、鯖江、朝日各町内會及吳服商、洋服、雜貨、履物商、料理店、飲食店各組合、青年聯盟支部等各團體の贊成を得て十五日午後七時より昭和園において市民大會を開催することに決した、尚各團體代表は十四日午後七時より乃木町大島屋において大會順序其他實行方法につき協議した

出雲の神樣まで此ごろは不景氣

神前結婚の數が減て

大連神社の豫算に大穴

「大連神社に於いて華燭の典を擧げ申候處」の結婚式が本年どうしたものか昨年に比べて二割減、社務所の結婚帳簿をみれば五月の三十件を始めとし四月の二十四、三月の二十三、二月の二十、一月の二十二の計百十三件に對して

昨年　五月までは百三十七件、まさか不景氣のせいだからさは神聖な人間樣の行事に對して罰當りな話だが出雲の神樣も小欠伸なさつてゐる、それよりも昨年までは逐年増加して昨年は年二百六十餘件、結婚式大繁昌の大連神社はこの收入約六千圓也を豫算に組んであるが今年は數は減る、然も大抵二十五圓也の

三等　ですまして了ひ五十圓也の一等は今まで一件あつたきりでこゝも亦收入減！さは勿體ない雜言

けふ早慶野球二回戰

【東京十四日發】六大學リーグ野球戰早慶第二回戰は十四日午後二時二十八分早大先攻にて開始、球審高橋、壘審廣岡、小宮

早		慶	
大	伯	應	上
5	永	9	川
6	達	8	川
9	原	7	石
1	浦	2	井
4	見	1	原
2	井	4	谷
7	世	5	野
3		3	
8		6	

早：田、佐富、伊三、三岡、村、弘　慶：堀、梶井、小、嶋、土、水、水、牧

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	計
早大	1	0	0	0	1	0						
慶大	0	0	0	0	0	2						

賞品授與式

本社主催「全滿洲サービス競出」附帶として催されたベテーベビー廣告映畫並に懸賞廣告寫眞並に社講堂に於て開催、繼いて授與式は十三日午後一時より本社入選者に賞品並にその後佐賀遞信局長よりそれぞれ授與し同四十分式を閉ぢた【寫眞は授與式】

朝は五時に起きて食後、習字のお稽古

愛妻森脇さよさんは門外不出

旅順に落ついた張宗昌將軍

◇旅裝を解いて雜務も漸く濟んだ旅順の張宗昌將軍は昨今夜は午後の八時から九時頃の間に就床し翌朝五時頃にはモウ起床……

◇嚴格な御母さんの前には豪勇張大人も温容猫の如く目下七名の夫人連も亦御母さんの監督下に起臥してゐる

◇別府から新來した第二十九番目の愛妻森脇さよさんは何でも小柄な美人で芳紀十八歳と稱されてゐるが未だ一歩も門外へ出た事が無い、否許されないらしい

◇七十二歳の老母張侯氏が起床するのは凡そ午前三時頃、そうすると張大人を始め八名の愛妻連も中國の習慣上皆五時頃までには起床する

◇そうして朝食後は夫れ〳〵自室に戻るらしく張大人それから習字の御稽古が初まるそうで近來の將軍の筆勢益々雄渾壯麗の域に達したらしい

◇此時恰度夫人連書題を初める

この事だが旅順へ着いてからの將軍一族は當分の内何人も誰とも面會を避けてゐる【寫眞は張宗昌將軍】

工專工大對抗競技

南滿工專對旅順工大豫科の對抗競技は十四日正午より大連運動場に於て擧行（寫眞は同百米決勝）

蒸暑い夏の景物

一人の年増女を繞つて四十男二人の戀の葛藤

蒸暑い大連署の刑事室で一人の年増女を四十男二人が血眼になつて取り合つこした夏の景物さしては餘りに熱すぎる醜い戀の三角關係——女は前出セキ（三）ハルピン長春、奉天を流れ歩き幾多の異性を漁り歩いて昨年四月ヒヨツコリ

大連に　來た莫蓮女、ソレが縁あつて同年十二月八日常陸町二二按摩業宮本繁治さ内縁關係を結んだが不況の折柄目ぼしい收入もないさ云ふので間もなく吉野町一四飲食店平の家に女中奉公をした然るに宮本は性來の嫉妬が手傳ひ何彼につけセキへ辛く當るのでセキも宮本は　脚の不具者であり遂に愛想づかしをなし夫婦喧嘩の揚句無斷家出して身を隱してゐた、偶々世話する人あつて三年前

愛妻に　死別し四歳になる男の兒を抱へて淋しさ訴へてゐた桃源臺一二八無職黒川松藏と先の夫は俺より外にない筈だと先取權を主張し、黒川はまたセキに宮本があつた事は毛も知らずに夫婦になつた、併し今さなつては子供もセキに馴付いてゐるし飽くまで手離したくないさ抗爭し互に四十男の執拗さを見せ付けてゐた、これに對し裁判役の船曳（事は宮本に對し夫を棄てた不貞の妻を諦めろ、黒川に對しては宮本が買つて與へた帶、衣類代十五圓を返濟すべく

調停を　試みたが黒川が之れに應じないため不調となり、宮本さ黒川は再びセキを中心に罵り合ひながら刑事室を引き下つて行つた

日本側敗退

二日目複試合にも敗る

デ杯歐洲準決勝日英戰

【イーストボーン十三日發】デ杯歐洲決勝＝英庭球戰第二日目ダブルスは昨日に引續き本＝畢行されたが日本側ストレートで敗れ茲に歐洲ゾーンから敗退した

ペリー　　六—四　佐藤次郎
ヒユーズ　六—四　川地
　　　　　八—六

月八日以來夫婦關係を結ぶ　至りさゝやかな愛の生活を營んでゐたが血相變へて妻の行方を捜してゐた宮本に發見さるゝに至り茲にセキを挾んで二人の夫が出來た事となり果ては警察沙汰になつたのであるが船曳刑事の前でセキは何うしても宮本は嫌ひだ黒川さは死んでも離れたくないと云ひ、宮本は同棲時代セキに對し帶も買つてやつた

着物も　買つてやつた、セ

東京市電從業員動搖す

【東京特電十四日發】市電氣局が八月一日から實施する停年制に反對して東京交通勞働組合及び電氣勞働組合は共同戰線を張つて抗爭の氣勢を示し十三日電氣組合中央執行委員會は各職場に對し來る十六日までに一齊に職場大會を開く指令を發した成行注目さる

羅府の觀光團

【ロスアンゼルス十三日發】來る廿二日當地出帆の郵船淺間丸で當地旅行案内所ロバートソン夫妻引率の下に男子十五名婦人六十六名の觀光團が渡日する筈である一行は日本及び香港、上海、マニラ等を日遊した後來る八月十三日横濱出帆の淺間丸で歸米する豫定である

心緩む初夏

空巣ねらひ頻々

若葉に光る六月の風の暖かさにゆつたりさ伸び緩む人心の隙を覗つて、空巣ねらひや、窃盗が、時を得顏に跋扈し始めた、被害は十三日一日だけでコンなに多い、どなたも御用心が肝要

◇甘井子埠頭事務所では石炭積込用のシュート二十四枚（時價三百圓）を何時の間にか盜まれたさ十三日屆出た

◇鳴鶴臺八十七番地某小學校訓導池上哲男氏方では十三日午前六時ごろ寢室にある妻女が床の下に敷いてゐた現金六十圓が何者かに奪はれてゐるのを發見、屆出た

◇吉野町三三飲食店江戶勝こと松田一郎方では十二日午前六時ごろ、家人の就寢中に裏口窓から賊に忍び込まれ現金四十圓、懷中時計一個、洋服ズボン等を盜まれた

◇朝日町八左官職神園良一（五〇）さんは十三日午前七時ごろ忍び込んだ賊のために虎の子の郵便貯金通帳（額面二百圓のもの）現金十餘圓、實印、認印等を掻つ拂はれた

◇十三日午後一時ごろから四時ごろ迄の間に山城町四二滿蒙工業博物館へ賊が忍び込み、折柄模型製作中の若狹町島津製作所內木下光次郎さんが仕事場にかけて置いた洋服上衣ポケットから、現金約四十圓、及び京都ツウリストビユロー發行の滿鮮周遊券入り蟇口を窃取逃走した

◇十四日午前一時三十分ごろ西雲臺一三七無職劉義かたへ一名の怪盜が忍び込み家財を物色中家人に發見され現金八十錢を窃取したのみ逃走した屆け出により目下大連署で犯人嚴探中

名越外一名近く送局

正隆銀行員脅迫未遂ならびに強盜未遂犯人名越止吉および共犯徐鐵貴の兩名に關する大連署の取調べは着々進行し大體の輪郭は明瞭になつたがなほ事件の眞相をヨリ確

「清水次郎長」盗まる

奉天への途中

大連西通り一一九南座主南信次氏は七日午後十一時奉天平安通り平安座に送付すべき時代劇「紅蝙蝠」中篇六卷および現代劇「混戰ニタ夫婦」五卷さ時代劇「清水次郎長股旅篇」八卷「眼の新聞」一卷およびブロマイド二十七枚、臺本三冊を二個の木箱に入れ但馬町後藤運送店に依賴、翌八日午前十時三十分發列車で奉天驛に發送したが途中右の中「清水次郎長股旅篇」二卷目一本を何者かのため窃取されてゐるのを平安座で發見した旨十四日南氏から大連署に屆出た

◇銀行の守衛小池甚一ならびに情婦「王座」の女將兒島ツヤ、桃源臺の久保某ほか日支人二、三人を呼び出し何れも參考人さして刑事室のドアーを固く鎖して取調べを行つた。近く名越、徐さも身柄は一件書類さ共に檢察局へ送られる筈

貫ならしむる爲め千葉司法主任は十四日日曜日にも拘らず早朝より出勤し名越が犯行前日訪問したさいふ滿洲

英船沈沒事件公判は九月頃

岡本辯護士歸滬

英船エネマース號側の依賴を受け廣發丸との衝突事件の準備手續の爲來連中であつた上海在住辯護士岡本乙一氏は十四日出帆大連丸にて歸滬したが船中で語る

こんどはホンの準備手續で兩船側から色々意見や陳情があつたのみで公判は九月に行はれるものと思ふ何分相手船廣發丸は沈沒してしまつてゐるんだから一割こちらは損ですよでもあまり無法な要求には應じられません何分あちらでは十四萬何千圓と云ふ金子を要求してゐるんですからね一寸困りますよ

大村朝鮮鐵道局長夫人

【京城特電十四日發】大村鐵道局長夫人雪子女史は昨年末來肖病で就床してゐたが十三日午後六時卅五分遂に逝去した享年五十一歳、告別式は十六日午後四時からキリスト教により自宅において執行することゝなつた

天氣豫報　十五日

南の風曇　驟雨模樣

滿潮（午前九時五十五分　午後九時五十分）

干潮（午前二時五十分　午後四時十五分）

暗流阿修羅館 (94)

生田蝶介 作

藤井耕造 挿畫

蚊遣香 (三)

侍ニッポン 映畫

新棋戰 (其七)

香落 七段 宮松關三郎

五段 齋藤銀次郎

【土居八段講評】

【萩原六段解說】

勝山洋行

懸賞

懸賞字探し

下の十二の廣告中□印に「斯界之權威純國産優良商品」の文字が入れてありますから何々商店には何と云ふ字が入れてあるか次の様に記入して御回答下さい

此廣告見た新聞名

何々商店	何々商店	何々商店	何々商店	何々商店	何々商店	何々商店	何々商店	何々商店	何々商店	何々商店	何々商店
斯	界	之	權	威	純	國	産	優	良	商	品

回答用紙 官製はがき
締切 六月卅日限り

正解者へは左記の賞品を進呈します但正解者多數の時は抽籤にて當選を決します

大阪市東區平野町二
宛名 金水堂 懸賞係

當選發表 七月上旬本紙上

一等 金側腕卷時計 壹名
二等 五圓債券 貳名
三等 高級萬年筆 五名
四等 タオル一本宛 平名
外ニ副賞品多數

專賣特許

白毛染 赤毛染 エガミ

髪と瞳は黒きがゆゑに魅力あり

僅か二十分で自然の黒さに染まる劇薬でない白毛染
一流美粧院、理髪店の推奬品
專賣特許の新白髪染

(說明書進呈)

(三十錢 五十錢)

ファーマシー發賣品

國

大阪市北區堂ビル 堂島ファーマシー
振替口座大阪67212

純

二五九一年式(内外製) 海水帽子・浮袋

全般海水浴用品 荷揃

國産品よりも廉價斬新堅牢なる歐米製海水帽子

斯界最低廉價提供

カタログ相場表送呈

發賣元 西川峯商店
大阪市北久太郎町心齋橋筋角
電話船場三五二・四七二六

專賣特許

萬年メモ

不經濟なるメモを排して經濟的なメモの必要は萬人の痛切に感じてゐる處でありますが、未だ其の完全なるを見ないのが吾々の遺憾な處でありました。發明者は茲に思ひを潜めて幾多の犧牲を拂ひ多年研究の結果本品の如き優秀なるメモの代用又は舊來の黒板代用として發明を完成致しました。

本品の用途に付きては銀行會社學校官廳一般商店の事務用として又は家庭の一時的事項を記入し置くものとして洵に優美便利經濟であります。之

進物用として本品を御使用下さる事は緊縮の今日極めて有利にして有意義な贈答品であります。

○有名文具店にあり品切の節は左記へ

(各地方特約店募集)
◇定價金壹圓 内地送料無料 朝鮮臺灣四十五錢

(型錄進呈)

神戸市仲町百十八番館
ウイトコスキー合資會社
平郡嚴次宛
電話三宮(五三〇一番 九九八番)

陰囊疹特効新薬 EXE エキセ

無痛無刺戟
奏効迅速

エキセハ特ニ陰囊疹ニ對シ專門的ニ研究ヲナシ多年臨床實驗ヲ經タル新藥ニシテ從來ノサリチール酸並ニ其製劑ニ於テ見ルガ如キ疼痛刺戟、及角質溶解等ノ嫌フベキ作用ヲ有セズ且ツ「リポイド」ニ可溶性ナルガ故ニ皮下深部ニ透徹シ消毒殺菌ノ作用ヲ完全ニシ以テ迅速ナル治療的効果ヲ顯ハスヲ特徴トス

二〇瓦三十錢 四五瓦五十錢 一〇〇瓦壹圓

産

發賣元 光榮商會 大阪伏見町
全國有名藥店及百貨店ニアリ

眼は一番大切です よい眼薬をお選びなさい

大學眼藥

藥價 二十錢より壹圓まで 小兒用(二十錢)

醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉自藏氏
醫學博士 松岡與之助氏
醫學博士 三宅良人氏
醫學博士 山中崔之氏
推奬

姉妹薬 大學洗眼薬

藥價 十錠入(十錢) 二十一錠入(二十錢)

大阪北濱一丁目 參天堂株式會社

斯

風流 食卓の 茶漬の友 寵兒の 珍味

懸賞

アッサリしてウマイ味覺は躍る〔茶漬の友で暑さ時には何はなくとも〕

◎一郡市一店特約代理店急募
只今大懸賞大特賣中出中 有利
◎好機逸せず……申込は今スグ 特約

(昆布入茶漬の友)

定價五十錢

至る所の有名食料品店にあり

誰にも出來る愛用者御優待

問題

一、上の寫眞は松竹キネマで明眸の女優ですが誰ですか？
二、茶漬の友には二種類あります何と何ですか？
三、茶漬の友は暑氣に喜ばれます何故ですか？
四、茶漬の友二種の定價？

威

粉末定價十五錢

大賞 大當り品

一等 金時計
二等 銀時計
三等 置時計
四等 上等風呂敷
五等 萬年筆
六等 茶漬の友小瓶
等外 抽籤洩れ全部に粗品進呈

解答規定
一、女優名 ○○○○○
二、茶漬の友種類 ○○○○入 ○○○○入
三、……○○○○○
四、……○○○○○
右の通ハガキ大の厚紙に書いて住所氏名明記の上左記へ愛用の証として同封の二錢切手貼附、其キ封ニシテメ切日までに御投附下さい
一、愛用証……茶漬の友昆布入金蒸壹個
粉末小瓶は木蓋参個壹口 一人で幾口御解答されても差支へありません
一、解答先、大阪市北區東野田町一丁目 茶漬の友製造所 安藤商店懸賞係
一、メ切 昭和六年九月三十日限
一、發表 昭和六年十月二十日 大阪毎日新聞紙上

大阪市南區笠屋町
發賣元 井吉商店
電話南三八五五番・二〇三六番

衛研

強力殺蛆 殺菌劑 ネオベルミン

商

飛ばすな殺せ……蛆のうち……

日増しに暑くなりますとイヤな蠅が出て來ますが僅か一週間か十日位で幾萬倍にも殖える蠅は高價な蠅取劑を使つても死滅さす事は容易でありません、そこで蠅が未だ飛び立たない時に蠅の幼虫(ウヂ)を撲滅すれば効果がありますが今日迄確實に(ウヂ)を殺す藥劑がなかつた處南滿鐵の衛生研究所が製造發賣せる強度の殺蛆力ある衛研「ネオベルミン」は其効力の甚大なる事は同種製品の追隨を許さず完全に目的を達します

本劑使用に際し家庭便池中屎尿の多少によるも普通本原液の(拾九グラム)をビール瓶一杯の水に溶かす(約五十倍)其乳化液を一回に一本乃至二本の使用を適當とす

特色
殺蛆力…五十倍溶液…百倍溶液にても一分間以内に死滅す
殺菌力…(大腸菌)其他塵芥箱等には二百倍溶液にて確實に死滅す
ウヂ南京虫等即時死滅、殺菌力強烈、防臭力強く撒布後は芳香を放つ、本劑混入の屎尿は農作物に對し絕對に害なし
◎數百倍に稀釋するも効力強烈なれば同種品中最も經濟なり

種類 (二〇〇cc 瓶入五十錢)(四五〇cc 瓶入九十錢)

(全國藥店にあり)

製造發賣元 南滿洲鐵道會社衛生研究所
内地一手販賣 光榮商會 大阪東區伏見町三 振替大阪三三一一七番

世界的大發見

濟民堂製

ナイセル

淋病・消渇專門藥

良

百の疑は一の實驗に如かず。從來かつて無き靈藥、夜のんで朝きゝめがわかる、濟民堂製ナイセル!!

急性三日 慢性一週

定價 三日分壹圓 八日分貳圓 十三日分參圓

(各地藥店にあり)

ナイセル本舗 松井濟民堂藥局

官許

門

ニコチン毒絶無 藥煙り草(喫煙用)

呼吸器各症に特効ある
ドクトル メヂチーネ 赤塚寅之助先生 推奬

新製劑

普通藥

定價金十五錢 二十五本入

(特約店募集)

保健金剛は普通薬なるが故に販賣上何等の手續を要せず公衆に販賣自由なり健康者ハ病氣を防ぐ……病者を全治さす本劑の特効藥を是非御試煙を願ます

大阪市淡路町三丁目船場ビルデング内
製造發賣元 金剛製藥本舗
電話本局(三五〇五 三七七五 二七五五)

水虫(マタグサレ) ポンホリン

殺菌力強大にして滲透性に富む、爽快なる液劑
輕症、頑症を問はず短時日に奏効するスピード治療劑なり

塗布……一日一回宛

定價 四十錢 六十錢 一圓五十錢 五圓

優

發賣元 塩野義商店 東京伊勢町 大阪道修町

滿洲日報

親の心を子知らぬ 地方的排日行動

要人達に會つて然う感じたと 初巡視を終へて 塚本長官語る

去る五月廿八日來、約十八日に亘る奧地の初巡視を終へた塚本關東長官は、馴れぬ風土の長期旅行にも拘らず、すつかり元氣で、十四日午前九時十分奉天を發し十五日十六時卅五分周水子驛着、旅順線に乘換へ歸旅したが、金州迄出迎へた記者を快よく引見した長官は初夏の陽ざしの軟かに照りそふ一等車の中で、隨行の各課長、宮田秘書官、その他金州迄出迎への幸島大連民政署長以下の家の子郎黨に東道役の滿鐵太田學務課長などを加へた賑やかなグループに圍まれて得意の座談を始める

御見かけ通りの元氣で、ちつとも健康は損れなかつた、初巡視だと云つても豫備智識はあつたから特に深く感じたといふ程のものはない

◇

奉天では丁度張學良氏が留守だつたが代理の臧式毅氏に會つたし、吉林省主席張作相氏代表謝參謀長とも會ひ、いろ／＼と懇談した、支那側の要人連に會つて見て感ずることは、相當の智識階級の人なら孰れも常に日支親善、民族提携といふことの必要を切實に感じ、これを實行しやうといふ意志を抱いてゐることで、排日的感情なども毫しも認められなかつた**地方的には日支人間の小さな軋轢が起つてゐるやうだが、之は彼等要人連の意志が、出先き官憲に充分に滲透してゐないのが原因**のやうで、親の心、子知らずといつた樣な感じがするやうだ、然し、現在支那側の子弟教育の方針が間違つてゐて、下らない排日感情を教へ込むといふやうなこともあるさうだが、これも政府要人の本當の意志ではあるまい

◇

長春事件は、長春で田代領事から經緯を聞いた、これは奉天事件とは事情も違ふやうだが、目下林總領事と田代君とが張作相氏と直接交渉してゐるし、且つ長春では市政籌備處とも嚴重交渉中だから、不日具體的結末がつくことゝ思ふ

◇

奧地邦人とも到るところで會つていろんなことを話し合つたが何れも先驅者としての意氣と覺悟を持つて**孜々營々と經濟的基礎を固めることに努力してゐる姿は涙ぐましい事實として強く僕の胸を打つた**、日本人といはず支那人といはず、文化開けぬ奧地に先驅者として懸命の努力をしてゐる有樣は尊いものと思つたと初巡視の概括的な感想を語つた

滿鐵の新首腦は大物揃ひだ

次に記者が話頭を轉じて滿鐵正副總裁更迭の話に及ぶと

僕の留守中に俄に決定したやうだが……ほう、受諾されたと電報が入りましたか、內田伯とは知識の間柄で、われ／＼の大先輩として、將又偉れた爲政者として推服措かぬ人だ、政府も滿鐵の仕事が常に外交關係を伴ふのと、將來の滿蒙問題の重要性に鑑みて素晴らしい大物を擔ぎ出したものだね

◇

江口副總裁のことは餘りよく知らないが、實業界稀れに見る人格者だと聞き及んでゐる、外交畑の總裁と實業界畑の副總裁を任命したことによつて、滿鐵は更新すると共に、**滿鐵を中心とする我が滿蒙政策も今後活氣を帶びて進展する**ことゝ想像される

◇

ハルビンの感想に就て

大連に比べて更らに街路整備し娛樂機關なども多いやうだつた僕等は切り詰めた時間で旅行だから、市街を散歩する時間もない位だつた

◇

ダンスホールですか、見なかつたが、大連にも設けてもいゝな國際都市としての大連だもの、窮屈なことばかり云つても仕樣がないぢやないか

◇

こんどの旅行中一等不便だと思つたのは、新聞が遲くつくのと、奧地の人達が新聞に餘りにも無關心なことだつた、旅館でも新聞を持つて來ない家もあり、又それを何とも思つてゐないやうなのだ、新聞は文化の傳導體なのだから、も少し關心を持つて貰ひ度いとつく／＼感じたと語り、傍らの幸島民政署長が、折柄社會の**トピック**になつてゐる正隆銀行員素殺未遂事件を話すと、それに興味深く耳を傾けた

官吏の團體的行動は不可

終りに記者が植民地官吏の加俸減額に關する話しを持ち出すと

加俸減額についての政府の其後の方針はまだ何とも公の通牒に接してゐない、然し**官吏の職にあるものが、政府の政策として行ふことについて團體行動によつて、事を爲さむとするが如きは面白からぬこと**でこれは斷じて排斥すべきことだ、各員の愼重な態度を望む外はないと暗に決斷のほどを仄めかした【寫眞は塚本長官】

在職中の厚誼を謝す

◇……前滿鐵正副總裁の訣別の辭

【東京十四日發】仙石前滿鐵總裁及び大平前副總裁は本日十四日附を以て左の如く訣別の辭を發した

仙石前總裁 不肖今般滿鐵總裁を辭任致す事になりました在任中の日支各位の深甚なる御同情に對しまして衷心感謝に堪へません、幸に今後共微力を盡して各位の御期待にそひたいと考へて居りましたが病軀其の職を全うする事が出來なくなりましたので本日午後聽許を得て閑地につく事になりました去るに臨んで親く訣別の辭を述ぶる事も出來ませんのは眞に遺憾で御座います、貴紙を通じ在滿日支各位へよろしく御傳言を願ひます

大平前副總裁 不肖今回仙石總裁と共々滿鐵會社を辭任致しました、顧れば一昨年八月以來約二ケ年間副總裁在任中は終始各位の御同情と御後援を賜りました事を深く感謝いたします、然るに何等御期待に添ひ得なかつた事は衷心忸怩たるものが御座ゐます、去るに臨んで貴紙を通じ遙かに從來の御交誼に感謝の意を表します、そして共に日華各位の御健康を祈ります

滿鐵社債の發行條件協議

銀行團が十五日

【東京特電十四日發】滿鐵とシンジケート銀行團との間に折衝中である社債發行條件につき銀行團は十五日午前十一時興銀に會合協議する筈であるが滿鐵側が單名手形との均衡上利率を公債同樣五分とするか又は五分五厘バー期限十年を主張せるに對し銀行團は現在の證券界の狀勢よりみて餘りに突飛な條件なりとして問題にしてゐないが結局五分五厘で七年賣出價格九十九圓見當で兩者折合ふのではないかと觀られてゐる

青島も不景氣

佐藤氏語る

大連製氷會社々長佐藤至誠氏は十四日入港奉天丸にて青島より歸連したが、今次の青島行は決算期を來たので全く支店を見に行つた樣なものだ、青島は不景氣でおまけに市黨部なんて云ふのが跋扈してゐて邦人は勿論支那商人等も一律に困つてゐる始末だ、製氷事業の方はこれから時期だが豫定通りやるつもりだ支那側の邦人漁船の壓迫なぞが間接影響を受けてゐるが大した事はないむしろ冷藏用の如き昨年より增加してゐる滿洲行の卵の如きさうである、內田伯の總裁就任は突然で驚いた、意外ですれ江口さんの副總裁は好いだらう、外交畑の人を總裁に實業畑の人を副總裁にもつて來た事はたしかに好いと思ふ

行政準備委員會 近く一段落

特別會計は十六日審議

【東京十四日發】十三日午後の行政整理準備委員會は遞信省の整理につき審議し議了したので來る十六日の委員會においては鐵道省並に各植民地の整理につき審議を行ふ事となつた而して之れを以て準備委員會の任務は一段落となるので法制局では之れに基き本委員に附議すべき議案の整理に着手する筈である尙行政整理委員會の官制は今月末頃の閣議に提出決定の上委員會を創設する段取である

民政黨の一行

【天津特電十四日發】民政黨代議士支那視察團一行は十三日夜行で濟南に向つた

大觀小觀

日本アマチュア無線聯盟では上海の中華國際アマチュア無線協會と提携して十四日から一週間兩國の空に電波の花を咲かせて交驩交信をやる▲うつとうしい此頃の滿洲の空にもそんな明るい火花は散らないものか▲溜息ばかり吐いてゐては埒があかぬと、お役人相手の旅順の職人達、今晚加俸減額絕對反對の市民大會をお膝元で開く▲近く來滿する原拓相よ、深甚なる考慮をするなら今のうちですぞ▲劇壇の革命兒……歌舞伎王國の叛逆者など華々しい人氣の波に乘つて踊り出た猿之助▲相變らず封建的な貴族俳優の殼を脫ぎ切れず實弟小太夫を初め多くの同志に愛憎をつかされたが今度はのめ／＼と資本家松竹の前に兩手を突く▲豫定の筋書?と云へばそれまでだが淸算さるべきものは先づ自分であることを知らなかつたプロ眞似猿の末路こそ哀れ。

飛行隊擴張計畫

爆擊、戰鬪各一箇聯隊を 軍制調査會の具體案

【東京十四日發】陸軍は今回の軍制改革で列強に比し最も遲れて居る空軍の擴張をなす事となり、目下軍制調査會で具體案を作製して居るが、擴張程度は爆擊及び戰鬪各一箇聯隊と見られて居る、而して此設置地調査は極秘裡に行はれて居るが新飛行場を買收する事は經費の關係から之を避けて演習場陸軍用地等から選定さるゝ模樣で多分爆擊聯隊は濱松飛行七聯隊（爆擊）附近の演習場に戰鬪隊は東北北海道方面に飛行隊がない現狀に鑑み宮城縣下の陸軍用地中に設置するものと觀られて居る、尙戰鬪隊は防空には最も密接な關係をもつて居るので或は立川飛行第五聯隊（偵察）を宮城縣下に移し新設される戰鬪隊を帝都防空の意味を含めて立川に設置する事となるのではないかとの說もある

潜航艇の北極探檢 ㈠

余が北極の潜航探檢行への準備を進めてゐることを初めて發表して以來、既に數ケ月を經過した。各國政府當局者中には余の此の計畫に異常な興味を示して呉れたものも少くなかつたが、その一方に、一般世間ではこれを一笑に附したものも又可なり多かつた。此の計畫は實現など思ひも及ばぬ空想であるとして片付けられて了つたのだ。然し此の問題を眞劍に考へて呉れる學者も又少くなかつた科學は屢々常識の企及し得ぬ所を實現し新な事實は新な科學的問題に解決を與へ、危險はその眞の正體が突き止められゝばこれを避けることが可能だと云ふことを學者は熟知してゐるのである

◇……◇

網羅した各國の一流名探檢家

出發に際して我等の目的を語る ウイルキンス大尉手記

今回の探檢に關係してゐる有力な學術團體は

米國地學協會
カーネギー研究所
ノルウエー地文學研究所
ウッヅ・ホール海洋學研究所
クリーヴランド博物館

等で探檢隊に參加する人々は、何れも極地探檢に幾多の貴い經驗を有し、今回の冒險航行の實現に充分の資格ある人々許りである。先づ左の如き役員の顏觸れで、社團法人、北極航路潛航探檢協會が組織された

會長總支配人兼會計主任 サー・ヒューバート・ウイルキンス
副會長科學研究部長 リンコーン・エルスワース
副會長兼潜水艦長 スローン・ダーネンハウワー
副會長補兼科學班長 エーチ・ユー・スヴエルドルップ博士
米國地學協會理事 アイザイア・バウマン
ウッヅ・ホール海洋學研究所長 アール・エーチ・ビゲロウ
潜水艦の共同設計者 サイモン・レイク
著名な極地探檢家 ヴイルジャムール・ステファンソン
法律顧問 ダブリユー・ハーバート・アダムス

エルスワース氏は一九二五年飛行機で北極附近を飛翔し、更に一九二六年飛行船「ノルヂ」號でアムセン及びノビレの兩氏と共に「北極」の上空を飛行した米人極地征空の先驅者である。

◇……◇

今回の潜航探檢が今夏遂行出來る事となつたのも一にエルスワース氏の支持のお蔭である。氏の多年の經驗とその科學的訓練とは、本探檢計畫に對して極めて貴重な寄與をなしたが、恐らくは氏は尙他に幾多の計畫があるので、潜水艦「ノーチラス」號に依る海底探檢には親しく參加し得ないことゝなつた

（註 エルスワース氏はウイルキンス大尉の計畫に贊成し、その資金として巨額の金を寄附した。探檢隊名が「ウイルキンスエルスワース探檢隊」と云ふのは此の故である）

◇……◇

我々は又米國海軍の各部局並に米國船艇院から種々の專門的な助言を戴いた。又デンマーク又はロシヤの海軍に勤務し、潜水艦に依る水底作業に經驗ある幾多の海軍將校から貴重な多數の情報を供給された。艦長ダイネンハウワー君は一九〇七年のアナポリス海軍兵學校出身で潜水艦の專門家でありデ・ロング・ジャネット北極探檢隊の航海長ダイネンハウワー大尉の令息である。科學班長スウエルドルップ博士は北極洋に七ケ年の經驗を持つてゐる一流の經驗家であり、ステファンソン氏は極地探檢旅行に經驗深く一九一三年潜水艦を北極探檢に使用する事の利益を初めて余に示唆した人である。その他「ノーチラス」號の乘組員は何れも潜水艦乘組の經驗ある人々許りである。

◇……◇

一度び冷靜に考へさへすれば今回の潜航艇探檢が決して有頂天になつた探檢家の不可能な夢想でもなければ又死に直面し之を何とも思はぬ點に愉悅を求める無鐵砲な冒險などでは尙更ない事が直に分るのだ。此の探檢の特殊の目的は多々あるのであるが、今直に私の心に思ひ浮んだゞけを擧げても次の二十ケ條がある

一、北極とアラスカのポイント・バロウとの間の氷原上に科學者の爲めに永久的根據地を建設することが安全であるか否かを決定すること。斯かる根據地は目下北極飛行協會の指導の下に研究を續けてゐる氣象調査に關聯して特に貴重である
二、北極洋の深さを計ること
三、各深度に於ける北極洋の海水を蒐集し、其の中に含まれる動物或は植物を研究決定すること

光に立て (2)

星ケ浦の客 ㈡

中西伊之助 山口みづき畫

田川準平は、彼の生家が沒落して、彼の在學してゐた帝大の法科をやめなければならなくなると、憤然とアメリカに去つた。それからもう二十年近くになる。その間の消息は全く絕えてゐた。柏崎夫人の朗子はその妹であつた。兄は失踪する、生家は沒落する。

そのためにたつた一人の母は病の床に就いた。三人の弟妹をかゝへた長女の朗子の受難の日が來た。朗子が女學校を卒業したばかりの時だつた。

整理した後の、少しばかりの財產を賣食ひして母の病を養つてゐる中に、母は死んだ。兄の準平の名を呼びつゞけながら……。

母の葬式をすますと、田川家にはもう何ものこらなかつた。三人の弟妹をかゝへた朗は、明日の暮しに惱み悶へて、夜も眠られなかつた。

彼女が雄々しく起ち立つて、三人の幼い兄弟を伴なつて、東京の知る邊をたよつて出て來たのは彼女の十九の歲であつた。

さびしい職業婦人の生活が彼女の青春の前に暗くひろげられた。丸の內の日本漁業株式會社の社長秘書室に、彼女はタイピストとして月俸三十二圓で傭はれた。そして彼女と共に四人の一家を支へねばならなかつた。

社長の大沼儀介は、朗子を特に愛した。彼女が二十二になつた四月のこと、大沼の秘書であつた柏崎鮫逸と、彼女とを結婚させた。

間もなく鮫逸は樺太在勤を命ぜられて赴任した。が、朗子はなぜか東京にのこつてゐた。その理由は鮫逸は一ケ年の豫定ですぐに本社へかへることになつてゐたから。一ケ年の任期を終ると、鮫逸は果して東京へかへつて來た。と同時に彼は漁業部長に榮進した。それから二三ケ月目に、會社の漁區であつた四國のある町に大きい漁民爭議が起つて、漁業部長である鮫逸はそこへ解決のために出張した。

その解決は、社長の大沼を極度に喜ばせた。それは會社に取つて最も有利な全勝的解決であつたからだ。

「柏崎になにをやらせても、もう大丈夫だや!」

と彼は手を拍つた。會社の今後は、この方面に優秀な手腕を有する人材が必要だつたからだ。

「日本漁業」は、北海、樺太の漁業を中心に、日本內地に伸ばして、その資本力を以て舊時代の帆船漁業、小漁業家等を壓倒することによつて、全東洋に大漁業資本家王國を建設せんとするアンビシアスな抱負を懷いてゐる。海の國、日本の企業はこれを措いて他にないのだ。

年額二百萬圓の水揚をする滿洲漁業に、大沼は夙くから眼をつけてゐた。殊に勞働力の安い中國人漁民を使役することの有利なのを彼は十分知つてゐた。この方面には別に獨立した傍系會社を創立して、特殊な經營振りをやつてみたかつた。そしてその社長に、柏崎鮫逸が拔擢された。永年の勞苦に酬いられた夫人朗子の得意思ふべきだ。

朗子は、棧橋に佇つて、絕えて久しい兄の姿を、その瀟洒な一等船客の中から發見しようとした。肥滿して古インキ壺のやうな男のそばに寄り添つた、白薔薇色ワンピイ姿の若い素らしい近代美人、瘦せ細つて煮ぼし雜魚のやうな男に熱くるしく「夫人面」をしてゐる白饅頭に似た女。——その不調和な、一等船客の名と威嚴に依つて取り返さうと努力してゐる彼女達の、顏と四肢の緊張を見よ!

十數年の海外生活に依つて砥ぎ上げた、寸分の隙のない百パーセントにシークな、スマートな、自分の兄として大連の社交界のどこの隅まで引廻しても恥しくないセントルマンライキな兄の姿を、朗子はその人々の中から尋見しやうとした。が、彼女は、その兄の姿をそこのどこからも發見できなかつた。——そして彼女は、次の瞬間、失神せんばかりの驚きの眼を瞠つて、眞實の兄を見なければならなかつた。

社說

關稅戰防止と國際會議提唱

世界が不景氣を如何にして打開するかは今世界の問題として各國共通の惱みとなつてゐる、經濟の國際會議の如きも之が一端を物語るものであるが、之は全く絕望に陷つてゐる時に當り、わが大藏省部內において關稅問題に關する國際會議が列國に向つて召集すべしとの有力な意見擡頭し近く井上藏相、若槻首相に進言するとと傳へられるが、之は世界的に關稅戰がます〳〵劇甚化さんとする際、當に注目すべき事柄である。

◇

世界的高率關稅戰が當初の企圖に反して如何に世界經濟を悲惨な結果に陷れ、各國經濟を窮地に導きつゝあるかは、各國共等しく痛感せる處であつて、世界的關稅戰の危險性は各國共十分認識しながらも、その危險な關稅戰に向つて續ての國が進む、危險を冒してがけ崩れへ飛び込むのだ、何でハンドを止めないのか、斯かる悲しき矛盾に對してこそ我々は挑戰すべきである。

◇

我が國にとつても昨年來印度の矢つぎ早な關稅引上げさ支那の新關稅設定が如何に我貿易の發展を阻止し、商業の萎縮をせしめたか、それ等關稅引上の障碍に對し我商業が如何に產費の切下げを以てするとも、無制限な關稅のせり上げに對しては遂に敗退の外なきない、そしてそれは又同時に決して支那又は印度の利益ではないのである、つり上げに對するにつり上げを以てし、報復から報復へ、競爭から競爭へさらに關稅の障壁のみ高まりて互の怨響のみ重なり行くばかりである、ただに支那と印度にのみならず、濠洲然り、米國然り、自由主義の發祥地たる英國既にしかり、他の諸國に同樣な傾勢が顯著なるもの存すべきはほとんど云ふを俟たぬであらう。

◇

近く例をわが關東州內においてみるも最近の二重課稅問題、關稅問題、新輸出稅問題と次々に起る關稅問題は、日支兩業家に對してかゝらぬ迷惑を與へるのみならず、彼我の國際的感情を惡化せしめ、面白からざる狀態に陷らしめてゐる。

奉天軍移動

學良氏の病狀

實業の善戰も空し
大接戰の後滿倶再勝
折からの小雨をおかして擧行
本社主催　實滿野球第二回戰

夕刊既報の如く本社主催の大連實業團對大連滿洲倶樂部定期野球戰第二回戦は十四日午後二時三十五分より折からの小雨をおかして高須（球）……

軍必死となつて戰つた結果六對五の接戰で滿倶再勝す閉戰五時廿分

過經

實業 敵失	實業 安打	實業 得點	回數	滿倶 得點	滿倶 安打	滿倶 敵失
0	1	0	一	1	1	0
0	1	0	二	0	1	1
2	0	1	三	0	1	0
2	3	2	四	3	3	1
0	2	0	五	0	1	0
0	2	2	六	2	2	0
1	0	0	七	0	0	0
0	0	0	八	0	0	0
0	0	0	九	0	2	0
5	9	5	計	6	11	2

△第一回　滿倶濱崎遊ゴ永澤空振の三振で二死となつたが山下第一球アウトコーナー低目の球を輕く打てば球はグン〳〵伸びて中堅後方の塀を遙かに越して見事な本壘打となり觀衆席からは怒濤の如く

したゝめ高須三進し實業早くも危機に遭遇

は敵も味方もなく歡呼してこれを迎ふ、野田遊飛

歡呼の聲が揚る 宮武左

△第三回　滿倶濱崎三遊間單打永澤は打つて左飛山下拍手で迎へられたが第一球を二飛して濱崎を封殺し野田は遊飛で山下を封殺▲實業高橋遊飛ファンブルに生き三度無死一壘に走者を送る中川今度は愼重にバントで送つて高橋二進、津田の三飛野手一寸高橋を牽制して**一壘に津田を刺したが疋田三壘に暴投したため三壘に走つた高橋勇躍一擧に生還**スコアーは遂に一對一の同點となり、觀覽席からは怒濤の如く

單打し滿倶ファンの熱狂裡に高須生還吉野三進、青山（片岡の代走）二盜この日當りの出た**濱崎また木下のカーブを中堅前にクリーンヒットして吉野青山も生還し**滿倶側應援席は沸き返る騷ぎである、永澤三邪飛に滿倶の猛攻擊止む（この時小雨漸く繁くなつたが滿場益々緊張を加へる）▲實業（滿倶柴原退き梅本遊擊に入る）岩瀬一―一後右翼線に**直球二壘打し木下**

の遊擊後のテキサス單打に長驅生還

木下を刺すため捕手三投した球は反つて暴投となり三壘見物席に轉ずる間に木下本壘に滑り込んで生還 差は再び一點となる

く白熱化して來た（この時滿倶軍は疲れの如實に見えた來た兒玉をプレートに起たせリリーフとして濱崎を左翼に）……

△第五回　滿倶山下右前單打し野田のバントを疋田の一個に三進

業の應援團は極度に熱狂試合氣分はいよ

中島生還

―三後の直球を右中間に見事三壘打して

二壘手右に直球單打し高橋勇躍生還

その差は遂に三度一點に迫り次は本日オールヒットの當り屋主將岩瀬である、滿

場騷然或ひは實業が一氣に形勢を逆轉さすかと見えたが

投に實業の應援團はすつかり熱狂調子を揃へた拍手で狂喜す

擊に入つた差は僅に一點

▲實業遂に最後の攻滿場沸然たる情景である曇空の下場內殺氣滿々

に送者は出でず、實業再度惜敗の恨を吞む

打擊率

	打數	安打	打擊率
1 岩瀬（實）	9	5	0.555
2 山下（滿）	8	4	0.500
3 高須（滿）	7	4	0.428
4 柴原（滿）	5	2	0.400
5 永澤（滿）	8	3	0.375
6 吉野（滿）	8	3	0.375

打數五以上のもの
但し本社の懸賞豫想のリーディングバーターは五回以上ボックスに出たるものをも含む

實業	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	刺殺	補殺	失策
5 高橋	5	2	2	0	0	1	0	1	1	1
7 中川	4	0	0	1	0	0	0	4	0	0
3 津田	3	0	0	0	0	0	0	4	1	0
3 源川	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0
6 宮武	5	0	1	0	0	1	0	2	3	1
9 岩瀬	5	1	3	0	0	1	0	2	0	0
18 木下	5	1	2	0	0	1	0	2	1	0
4 安藤弟	3	0	0	0	0	1	2	2	2	0
2 武井	3	0	0	0	1	0	1	6	1	0
8 中島	2	1	1	0	0	0	1	2	0	0
1 因藤	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	37	5	9	1	1	5	5	27	9	2

滿倶	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	刺殺	補殺	失策
71 濱崎	5	0	2	0	0	0	0	2	2	1
4 永澤	5	0	1	0	0	1	0	4	1	0
9 山下	4	1	2	0	0	0	1	1	0	0
2 野田	3	0	0	1	0	0	1	5	0	1
3 疋田	5	0	1	0	0	1	0	14	0	1
8 高須	4	1	2	0	0	1	1	0	0	0
5 吉野	4	1	1	0	1	1	1	0	6	1
1 兒玉	2	0	0	0	0	0	0	1	3	0
7 和田	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0
6 柴原	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1
PH 片岡	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
PH 青山	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
6 梅本	1	1	0	0	0	0	1	0	2	0
計	38	6	11	1	2	5	5	27	15	5

▲本壘打―山下 ▲二壘打―岩瀬 ▲三壘打―高橋 ▲試合時間―二時間十五分

實・滿戰を觀る
―第二回戰から―
三宅大輔

よく實力を示し落ついて戰つた

永澤の中飛

濱崎を苦しめた前日投球の影響

頭腦的失策

改めらるべき惡い習慣

6―3
早大の雪辱成る
早慶野球第二回戰

【東京特電十四日發】早大の雪辱成るか慶應連勝の榮を擔ふか早慶第二回戰は滿都のファンの人氣を集めて一點隈なく晴れた絕好の野球日和に惠まれて十四日午後二時から神宮球場で華々しく擧行された冒頭の失策で第一回戰を失つた早大は今日の第二回戰こそは是が非でも勝たうとし慶應また必勝を期して一氣に勝を制せんとしてゐるファンの群は此の日早朝から球場を指して續々押掛け午前七時四十五分開門と同時に場內に殺到し正午まで既に六萬餘に達した本日も女性ファン多く美しい色彩を添へてゐる午後零時半先づ慶應ナイン……

過經

△第一回　早大佐伯四球後二盜なり續く富永一壘寄りにバントして佐伯を三壘に送り杉田屋遊ゴして佐伯を還し、早大早くも一點を得伊達死球をくらつて出たが三原投ゴ▲慶應堀第一球をセーフティバントせんとして三邪飛……

△第三回　早大佐伯中飛富永三遊……

△第五回　早大佐伯中飛、富永四球、杉田屋遊擊頭上の直球を放つて一壘へ……

△第六回　早大（慶大水谷退き投手土井、一壘堀不、二壘川瀬に入る）村井三振、弘世一邪、佐伯一二壘間に安打し富永遊擊右に安打して續きしも杉田屋二飛

△第七回　早大（慶應投手水原、三壘川瀬二壘土井となる）伊達三邪、三原、三浦共に四球選ばれ三原の遊邪は三浦が二壘……

△第八回　早大佐伯一、二壘間安打富永三壘側にバントして佐伯を送る杉田屋三振に二死となるも伊達右中間深く三壘打し佐伯生還……

△第九回　早大（慶應井川退き楠見入る）三浦四球……

早慶戰速報

一勝一敗の後を受けて早慶戰は愈々けふ午後二時より神宮球場に於て擧行されるが本社では本社前に速報臺を設け逐次速報する

M-8

一週以上の降雨で堰止工事當分不要

二三日中には種播きに着手か

萬寶山鮮農壓迫問題

十四日三澤警部補から長春警署に宛鳩便をもつて

一週以上に亘る降雨で水田豫定地はすつかり泥濘となり除草及び播種出來る、伊通河堰止工事も現在の所必要なし、又水田經營地附近に相當廣い池も出來るから

現在の水を利用すれば一面の問題たる籾播きも出來るから何分の指揮を待つ

との報告があつた、この鳩便に依つて武波署長は出代領事、松田高等課長等と協議の結果堰止工事については交渉を繼續するが播種出來れば直にその準備を進めよとの命令を傳書鳩を攜帶させて午後二時發二名の警官を連絡委員として現場に急行せしめた、また現地鮮農慰問の爲め十三日長春を出發した長春鮮人六十名及び青年聯盟長外支部員三名は十四日午後歸來した、その談に依れば伊通河は連日の雨で三尺以上の増水で堰止め工事は當分見込なし鮮農は舟で伊通河に入り支那官憲の妨害により東支鐵橋下で流失した柳條を一本々々拾ひ揚げつゝあるが支那官憲の横暴さから考へると頗ろ悲慘な狀態である然し降雨が幸ひして播種を可能ならしめてゐたから二三日中には種播きに着手する筈で當分は堰止めの必要を認めなくなつた樣である、なほ伊通河堰止め工事については總領事が張作相氏と會見交渉する筈で十三日は會見出來なかつたが今明日中には會見出來るだらうと見られてゐる【長春電話】

東鐵東部沿線氾濫被害甚大

【ハルビン十四日發】數日來の豪雨東鐵東部沿線河川氾濫浸水家屋多數判明せる溺死者露支人三十四名東鐵は救援列車を現場に發する外支那軍隊警官出動して救濟に努むも鮮人農民の被害莫大の模樣である

慶州に大旋風

十六名重輕傷

【京城特電十三日發】十二日午後四時四十五分朝鮮慶北慶州邑内に大旋風起り武内商店、上野下宿屋所有事務所の車庫等四棟を吹飛ばした外、中瓦十戸を出し家根瓦は殆ど吹飛ばされ土塀や並木は全部吹き飛ばされた、この旋風で内鮮人十六名の重輕傷者を出し内二名は重態である、旋風は約五分間で雷鳴降雹と共に一時は物凄い光景であつた

浦鹽の邦人

食糧難で大恐慌

極東政廳輸入禁止案

【ハルビン特電十四日發】浦鹽をはじめ極東地方在住外國人の消費する食料品は、從來一定率の税金を支拂へば、輸入許可されてゐたのであるが、最近極東政廳は事實上輸入禁止の政策をとるに至つたので在浦邦人などは大恐慌を來してゐる、即ち今後外國から輸入すべき食料品は「クライトルグ」の許可を必要とし、許可された商品の輸入税はゴスパンクに支拂ふべき旨の新規則を設くるに至つたがクライトルグは輸入許可の申請を受けても事實上許可しない方針に出てゐるのでこれまで米、麥粉、醬油などを日本から直接輸入消費してゐた在浦邦人などの家庭は不便は甚大なりとされてゐる

大宮御所内に御桑園御新設

【東京十四日發】皇太后陛下におかせられては皇后陛下と御同樣御養蠶を遊ばされてゐらせられるが宮城内の皇后陛下の御桑園より桑の木を受けさせられ大宮御所内に約一千坪の御桑園を御新設今年御飼育の千二百頭の御養蠶は右御桑園のものを御使用遊ばされる由又先頃滿洲より御取寄せの高柳にては柞蠶を御飼育遊ばされてゐらせられるとの事である由拜承す

高松宮兩殿下

多摩御陵御參拜

【東京十四日發】御歸朝以來各宮家を御回禮及び御身の廻り御整理遊ばされてゐらせられた高松宮同妃兩殿下には明十五日多摩御陵に御參拜御歸朝の御報告を遊ばされる事となつた由拜承す

シリンダー破損

ノ號難航を續く

ウイルキンス大尉發（十三日ノ號にて）

プロヴィンスタウン出發以來引續き調子が惡かつた右舷エンヂンのシリンダーは到頭壞れてしまつたのでベルゲンに着きこれを取換へるまで役に立たないことになつた從つて本艦の速力は八ノットしか出ない、目下電池を節約してゐるので思ふやうに無電を打つことは出來ぬ、本日天氣清朗、乘組員元氣である、本日午後六時後における本艦の位置は北緯四十五度廿六分西經廿四度六分（本社版權所有）

廣告展優秀小間投票當選者決定

入選者には十七日午後本社で賞品を渡す

過般本社々上で催された物廣告展に參加の七十商店の優秀小間人氣投票は發表と共に果然人氣を呼び一日以來十日の最終日までの投票總數は十日締切で三萬七千六百十八票と驚くべき數に達し係員は徹夜兼行これが整理に當つたが、漸く十三日終了、改めて嚴重に調査した結果左の如く「宅の店」が總投票數の約三分の一を獲得斷然他店をリードした、一千票以上の店名並に投票數は左の如し

店名	票數
宅の店	一二七一八票
浪華洋行	三四五一票
滿洲牧場	二八九二票
森永製菓	二二九六票
南滿瓦斯	一四四三票
滿洲ペイント	一一四七票
熊井洋行	一〇八十票

なほこれについでカルピス、山葉洋行、南滿硝子、三越、喜納合名滿蒙毛織、モリタヤ、クラブ化粧品「わかもと」が接近した票數を示してゐる、本社では投票規定の如く最高點を贏ち得た「宅の店」に投票された方を入賞候補者として嚴重な抽籤の結果一等桐簞笥は能登町食道樂主神田正吉氏の獲得するところとなつたが各等入選者氏名は左の通りで入賞者には夫々既に當籤通知狀を發し十七日午後四時迄に通知狀と引換へに本社において賞品を渡すこととなつた、尚「宅の店」では最高點獲得を記念し平素の愛顧に報ゆるため入賞洩れの方より更に抽籤の結果一百名に「宅の店」の特製品東京風菓子を贈呈すると

一等　桐簞笥　大連市能登町八一　神田正吉

△二等　書籍箱　大連市連鎖街甘粟太郎▲西村薫▲大連市聖德街一ノ六竹下綾子▲大連市對馬町一三澤田其馬

△三等　洋傘▲大連市兒玉町一高橋まつ子▲大連市朝日町五青木正巳▲大連市眞金町八八唐仁原茂▲大連市榮町二下戸小太郎▲大連市薩摩町六九相馬つい子▲大連市白金町一九ノ一村川勇▲大連沙河口霞町伊勢雪子

△四等　フエルト草履▲大連市聖德街四ノ一四三益田初江▲大連市若松町四五佐伯淳▲大連市水ケ浦水明莊出邊恒子▲大連市仙町一二五〇愛敬西子▲大連市大山通四七吉田止三郎▲大連市久方町五二五青木一枝▲大連市星ケ浦▲花ｯ附店内富岡一三▲大連市西通七六山本國平▲大連市丹後町一七村重重德

△五等　ハーモニカ▲大連市霧島町七七吉田滿子▲大連市淺間町二四中川武行▲大連市白金町一五佐藤ノヤメ▲大連市聖德街一ノ四六竹内弘▲大連市對馬町一一佐々木朝一▲瓦斯會社竹田幹▲大連市花園町六〇石村トク▲大連市近江町五仙石きみ▲大連市但島町二三原田幸一▲大連市日ノ出町九中俣敏三▲大連市櫻花臺一四四鈴木ハル▲大連市若狹町一五六廣松新吉▲大連市櫻花臺一三六黑田知次▲大連市霧島町九九今津始▲大連市薩摩町百七松井民之助▲大連市伏見臺工專宿舍寶子山勘▲大連市大和町三二ノ二石川信子▲大連市壹岐町三ノ七四片山美智子▲大連市久方町一二ノ一植山武芳▲大連市桔梗町九四一佐藤スミ子▲大連市敷島町六八吉田瑞穗▲大連市乃木町一一木口道子▲大連市浪速町一一六濱崎兵造▲大連市花園町六五ノ三吉澤たい子▲大連市北大山通大山寮高野龍一▲大連市東公園町五島本一男▲大連市沙河口元町四副島伊惣太▲大連市能登町六八藤本柳三▲大連市春日町八村澤參十郎　寫眞は選ばれた「宅の店」の廣告展小間）

實滿戰から

（上）第三回實實業（對）高橋二壘より一與生還（中下）スタンド後方の點描

各國選手の爭覇戰

第二日午後の陸上競技

國際運動場開き終る

奉天國際運動場記念運動會第二日目は午後一時半より千五百米決勝によつて行はれた（奉天電話）

トラック

▲千五百米決勝（中等學校）一等深町賢次（大二中）四分三二秒六二等李國華（第一高級）三等張廷藩（東學）

▲千五百米選手決勝　一等于希渭（撫順）四分一五秒四、二等劉古學（東）二等永谷壽一（大連）

▲四百米決勝（中等學校）一等幡田克彦（大一中）五六秒一、二等田中武雄（長商）三等吳春甲（東學）

▲四百米選手決勝　一等多田増太郎（大連）五三秒、二等山根謙一（朝鮮）三等柏木實丸（奉天）

▲四百米リレー決勝（小女）一等奉天彌生小學校（外岡、山田、内川、西村）一分二秒六

▲四百米リレー決勝（小男）一等奉天公學堂（張、陳、于、毛）五九秒、二等附屬小學三等春日小學校

▲四百米リレー決勝（女學校）同澤女學校棄權して大連神明、大連彌生、奉天高女の三校の爭覇となり

一等　大連彌生高女五九秒二

▲八百米リレー決勝（中等學校）一等　二中（増井、日下、川越渡邊）一分三八秒四（日本中等學校タイム記錄）大連一中、二中、大商、育成、同澤、第一高級中學の對戰となり大連二中初より力走して一着を占む

▲千米メドレー決勝　一等　朝鮮（矢野榮、矢野龍威田中慶茂、川根謙一、深津健一）二分二秒四

大連、朝鮮、滿洲の順朝鮮一着を占む

フィルド

▲槍投決勝

一等霧島健一（朝鮮）五三米三〇

二等小林武生（大連）五二米八九

三等伊藤清司（大連）四九米一一

▲走高跳決勝

一等三浦安治（朝鮮）一米八一（滿洲新記錄）

二等柴田義敏（撫順）一米七七

三等關寶玉（東）一米七二

▲圓盤投決勝（中等學校）

一等加藤登志男（大一中）二八米二九

二等劉掘洲（東學）二七米四二

三等村上三喜次（大商）二六米五〇

▲圓盤投選手決勝

一等アンフイノゲフ（ロシヤ）四〇米一六

二等丸茂保之（大連）三五米五九

三等玉井健造　三四米一八

▲棒高跳決勝選手

一等伊藤清八郎（奉天）三米七七

二等淺坂正一（撫順）三米七七

三等ミハイロフ（ロシヤ）三米四〇

野球展覽會

（本社樓上講室に於て）

六月十八日より五日間

主催　滿洲日報社

井戸替中メタン瓦斯

數名重輕傷

【東京特電十四日發】十三日午後九時三十五分頃深川猿江裏町十一豆腐屋岩崎茂方で同日午前より井戸替中突然地中に蓄積されたメタン瓦斯噴出し人夫の擦つた燐寸の火が之に引火俄然大音響とともに爆發附近に居合せた家族三名其他八名は火達磨となつて大火傷を負つた内三名は生命危篤二名は全治一週間の重傷である尚同井戸からは今尚惡臭あるメタン瓦斯を盛んに噴出現場附近は在郷軍人青年團其他で取片付嚴重警戒中である斯る事件は全く珍しいものである

工專快勝す

對工大陸上對抗競技

旅順工科大學對南滿工專の對校陸上競技は十四日正午より大連運動場で擧行されたが百二十二點對九十二點で工專の快勝に歸した當日の記錄左の如し

▲百米　一着坂田（專）一一秒四、二着林（旅）三着井本（專）四着小粥（專）五着大澈（旅）六着入江（旅）

▲走高跳　一等井上（專）一米六五二等益田（旅）大崎（專）四等宮崎（旅）五等入江

▲砲丸投　一等高木（專）一一米九一、二等山口（專）二等淺村（專）四等益田（旅）五等林（旅）六等潘（旅）

▲四百米　一着坂田（專）五五秒、二着鹿野（專）三着古川（專）四着宮崎（旅）五着大瀧（旅）六着松江（旅）

▲圓盤投　一等山口（專）三二米八五、二等井上（專）三等林（旅）四等淺村（專）五等潘（旅）六等神原（旅）

▲高障碍　一着林（旅）一七秒八、二着井上（專）三着大崎（專）四着津山（旅）五着益田（旅）六着入江（專）

▲棒高跳　一等津山（旅）二米九〇二等大崎（專）益田（旅）四等及岡（專）五等淋（旅）

▲千五百米　一着松浦（專）四分四二秒、二着林（旅）三着佐野（專）四着木村（旅）五着佐藤（旅）

▲走巾跳　一等津山（旅）六米一一二等林（旅）三等入江（專）四等益田（旅）五等大崎（專）六等武内（專）

▲槍投　一等高木（專）四八米四九二等益田（旅）三等山口（專）四等中村（旅）五等井上（專）六等田幡（旅）

安東2長春1

かくて四時十分陸上競技を終り優勝賞授與式を行つた

安東對長春野球決勝戰は十四日午後四時から安東先攻にて開始、安東五回一、六回一、長春九回一點で長春の力戰及ばず二對一で長春惜敗した時に六時半【奉天電話】

强盜の片割れ

金州署で逮捕

去る四月中旬金州管内大魏家屯會前石炭窰屯五の農業蘇文發（五三）方へ棍棒を持つて忍び込み强盜を働かんとした賊に關し、金州署では各署に手配すると同時に犯人嚴探中のところ、犯人の片割れなる、大連管内海猫屯會新甘井子二三無職王治實（二五）が、目下奉天に潛伏中の聞込みを得て、同署刑事は奉天に急行し、彌生町四中日公司内において王治實を逮捕し、同日午後金州署へ押送した、王の供述により共犯だつた王治廣は兇行後洮南鐵路によつて逃走の際、轢死したこと判明した、餘罪ある見込で引續き取調中【金州電話】

學生機の救ひ主

【ハルビン特電十四日發】學生機にシリンダーを供給すべく三菱技師桑原榮三郎氏はこれを持參し十一日來哈直に滿洲里に向ひ同地まで出迎へてゐる栗村飛行士にシリンダーを引渡した栗村氏は十三日午後現場に向つたがイルクーツクを十五、六日頃出發の豫定

に附され身柄は警視廳に留置されたが十五日市ケ谷刑務所に收容される筈

前橋市助役等

不正事件で收容

【前橋十四日發】前橋市助役岸慶三（四二）及び前收入役岡山歡太郎（五三）兩氏は十三日前橋地方裁判所檢事局に召喚同夜深更前橋刑務所に收容された事件の内容は水道工事耕地整理に絡まる不正事件らしく擴大の模樣である

重砲隊の演習

旅順重砲兵大隊では既報の如く十三日午前九時から模珠礁に於て高射砲十五珊實彈射擊を行つたが軍司令部及び在旅各方面の陸軍武官多數の見學者があつた

ほんこん丸船客

【門司特電十四日發】十六日大連着豫定ほんこん丸の主なる乘船者は片岡弓八氏の引揚ぐべき旅順の鎭海艦視察に向ふ平石將信氏を初め井上邦雄、倉本長治、一條仁、野田清一氏等

正副總裁に挨拶を

本社から打電

滿鐵正副總裁更迭に關して十三日滿鐵支社から本社に公電があつたので十四日滿鐵本社からは理事及び全社員の名で新正副總裁に對する挨拶を打電した

建國會赤尾等收容さる

【東京十三日日】井上藏相邸爆彈事件の副產物として發覺した直訴事件に關し建國會理事長赤尾敏（三三）同會員深澤渡道（三七）は十三日東京地方裁判所に送られ請願令違反罪として起訴市ケ谷刑務所に收容された、なほ愛國社主岩田愛之助も濱口前首相狙擊事件に關係ありとして送局取調べを受けてゐたが爆發物取締法違反として豫審分

安樂椅子

區劃整理したやうに四角い面積の廣い平面に行儀良く眼鼻眉を並べたお顏の田中大連市長にそつくりの相貌が良く似て居るのは南滿瓦斯の志村支配人だ、御兩人共體軀のごつしりしたところまで同じだから良く間違はれる。

……◇……

齡も志村支配人は四十五歲、田中市長は四十七歲の二つ違ひだが志村氏の漆黑？の頭髮に比べて市長の方は朧月夜の雲さまさに舞れんとするかたち。

……◇……

尤もこゝに並べたお二人の寫眞を見れば逆に髮の毛の濃いのが田中市長で薄い方が志村氏である、今は髮の薄い田中市長に敬意を表して特にそのお若い時の寫眞を掲げた安樂子の心遣ひ【寫眞は向つて右田中、左志村の兩氏】